昭和20年4月1日第二神風桜花特別攻撃隊神雷部隊　編成表

小隊	機番号	主操縦員 副操縦員	主偵察員 副偵察員	先任電信員 次席電信員	攻撃員	先任搭乗整備員 次席搭乗整備員	桜花 搭乗員	桜花搭乗員 出身期	消息
1D	1	澤本良夫中尉 門田千年一飛曹	久野重信飛曹長 長谷部富蔵一飛曹	倉持薫上飛曹	鏡茂雄一飛曹	岩田清上整曹	山村恵助上飛曹	乙飛12期	0221鹿屋基地発進、濃霧の中切れ目を探し高度計指針20mで翼端が海面に接触、そのまま伊座敷沖の海中に突入し機体大破。 機体より脱出し漂流中、澤本中尉、門田一飛曹、鏡一飛曹、桜花搭乗員山村上飛曹は漁船に救助されたが、他の4名は戦死。
	372	神戸義信少尉 小池孝吉二飛曹	佐藤純上飛曹	廣田瀧治一飛曹 柴田悦生二飛曹	中野堅之助飛長	松本正夫二整曹	町田満穂一飛曹	丙飛16期	0229鹿屋基地発進するも敵艦隊発見せず、引き返すも途中エンジン不調、0815宇佐基地に着陸、エンジン調整後、1845鹿屋帰投。神戸少尉以外の母機ペア6名は4月16日第5次出撃時に戦死。桜花搭乗員町田一飛曹は4月14日第4次攻撃で戦死。
	3	小松勉上飛曹 高橋雄三郎飛長	宮原正少尉 谷口三男一飛曹	松井昇上飛曹	村岡正一飛曹	實松春吉二整曹	麓岩男一飛曹	乙飛17期	0223鹿屋基地発進後無電連絡（桜花発進の連絡）無いまま未帰還。戦果確認出来ず。 0445過ぎにVF-84のF6F-5Nパーデュー中尉機によって撃墜された
2D	1	山田喜三郎上飛曹 中川正範二飛曹	澤田清彦中尉 服部武夫一飛曹	小野多麿上飛曹	末田清二飛曹	北迫栄二二整曹	山内義夫一飛曹	丙飛11期	0225鹿屋基地発進するも濃霧の中、敵夜戦の追躡に遭遇、これを回避する中、鹿児島県肝属郡根占町芝ノ山山頂に衝突、大破炎上全員戦死。 ※米空母の夜間戦闘機隊に該当する交戦記録なし
	2	比嘉成道一飛曹 西広美飛長	緒方正義中尉 島崎文雄一飛曹	高須馨二飛曹	大口義春飛長	土佐岡農人二整曹	藤田幸保二飛曹	丙飛16期	0231鹿屋基地発進するも敵艦発見できず、又濃霧のため台湾新竹基地に避退。4月3日、同飛行場発進後に徳ノ島沖に不時着沈没、全員救助されたが、7月23日副操西広美二飛曹以外のペアは事故のため高隈山に衝突、大破炎上殉職する。桜花搭乗員藤田二飛曹は5月11日第8次攻撃に出撃し、戦死。
	3	高瀬正司二飛曹 田川喜八郎二飛曹	後藤文衛上飛曹 松本勉一飛曹	辻忠弘一飛曹	宮川千代蔵飛長	村橋伴睦二整曹	峯苫五雄二飛曹	丙飛16期	0227鹿屋基地発進後無電連絡（桜花発進の連絡）無いまま未帰還。戦果確認出来ず。 0445過ぎにVF-84のF6F-5Nパーデュー中尉機によって撃墜された